

- i 債 権 名 病院等療養費債権
- ii 懸念の内容 発生した債権については督促を行い、また、現在においては、発生防止の対策も積極的に行っているが、発生事由として、「生活困窮」及び「行方不明」等の未収金が多く、今後も増大することが懸念される。
- iii 金 額 201 百万円

3. 財政法第 44 条の資金

- i 資 金 名 積立金
- ii 根拠法令 国立高度専門医療センター特別会計法（以下「法」という。）第 16 条第 1 項
- iii 内 容 この会計において、毎会計年度決算上剰余金を生じたときは、これをこの会計の積立金として積み立てなければならない。ただし、歳出の翌年度への繰越額に相当する金額は、翌年度の歳入に繰り入れるものとする。

4. 各財務書類における表示科目の説明

<貸借対照表>

- ・ 「現金預金」には、当該年度末の決算上の剰余金及び繰越金額（積立金）を計上している。
- ・ 「たな卸資産」には、年度末における医薬品、食糧の取得原価を先入先出法により算出した額を計上している。
- ・ 「未収金」には、当該年度末における当該年度分及び過年度分の診療収入等の未収 額を計上している。
- ・ 「前払費用」には、翌年度以降分の自賠責保険料を計上している。
- ・ 「貸倒引当金」には、未収金（診療収入及び雑収入）のうち診療収入については履行期限到来後 5 年以上経過した金額を、雑収入については、未収金額に診療収入における引当金率を乗じ算出した金額を計上している。
- ・ 「有形固定資産」には、国有財産及び物品の合計を計上している。
- ・ 「国有財産」には、土地、立木竹、建物、工作物及び建設仮勘定を計上している。
- ・ 「土地」には、国有財産として国有財産台帳に記載されている土地の台帳価格を計上している。
- ・ 「立木竹」には、国有財産として国有財産台帳に記載されている立木竹の台帳価格を計上している。
- ・ 「建物」には、国有財産台帳に記載されている建物の価格から、定率法により当該減価償却費相当額を控除した価格を計上している。
- ・ 「工作物」には、国有財産台帳に記載されている工作物の価格から、定率法により当該減価償却費相当額を控除した価格を計上している。
- ・ 「建設仮勘定」には、繰越工事等に係る不動産の当該年度の支払額を計上している。

- ・「物品」には、取得価格 50 万円以上の機械器具等の重要物品について、定額法により当該減価償却費相当額を控除した価格を計上している。
 - ・「無形固定資産」には電話加入権を計上している。
 - ・「未払金」には、当該年度末における消費税、児童手当及び公務災害補償費等の未払い額を計上している。
 - ・「未払費用」には、借入金にかかる未払利子分を計上している。
 - ・「賞与引当金」には、期末手当及び勤勉手当のうち、当該年度に帰属する引当金を計上している。
 - ・「借入金」には、施設の整備財源として財政融資資金から借入れる額を計上している。
- 【法第 9 条第 1 項】
- ・「退職給付引当金」には、職員に係る退職手当、遺族補償年金、恩給負担金及び整理資源に係る引当金を計上している。
 - ・「他会計繰戻未済金」には、産業投資特別会計からの繰入金で繰り戻すことが規定されている額を計上している。
 - ・「資産・負債差額」には、前年度末資産・負債差額に本年度業務費用合計、財源、無償所管換等及び資産評価差額を加減した額を計上している。

<業務費用計算書>

- ・「人件費」には、職員の給与・手当、国家公務員共済組合負担金等を計上している。
- ・「賞与引当金繰入額」には、6 月の期末手当及び勤勉手当にかかる引当額のうち当該年度に帰属する額を計上している。
- ・「退職給付引当金繰入額」には、職員に係る退職手当、遺族補償年金、恩給負担金及び整理資源に係る引当額のうち、当該年度に帰属する額を計上している。
- ・「医薬品費」には、医薬品の消費量で帳簿価格を計上している。
- ・「食糧費」には、患者用食糧の消費量で帳簿価格を計上している。
- ・「医療技術開発等研究費」には、受託研究の実施にかかる経費を計上している。
- ・「委託費」には、補助金等に該当しない対価性のある委託費を計上しており、主なものとして、がん研究助成金、循環器病研究委託費等を計上している。
- ・「一般会計への繰入」には、退職職員に支給する退職手当支給の財源に充てるため、及び特別会計の恩給負担金のうち当該年度に帰属する額を計上している。

【特別会計ノ恩給負担金ヲ一般会計ニ繰入ルルコトニ関スル法律】

【退職職員に支給する退職手当支給の財源に充てるための特別会計からする一般会計への繰入に関する法律】

- ・「庁費等」には、庁費及び土地建物借料等を計上している。
- ・「その他の経費」には、旅費、諸謝金等を計上している。
- ・「減価償却費」には、建物、工作物及び物品に係る減価償却費を計上している。
- ・「支払利息」には、借入金に係る利子を計上している。
- ・「貸倒引当金繰入額」には、未収金の回収不能見込額として貸倒引当金に計上した額のうち、本年度に繰り入れた額を計上している。
- ・「雑損」には、無償で物を払い出したとき（所属替払、管理換払、そう失、取りこわし、廃棄処分等）及び誤謬訂正で減少したときの帳簿価格、貸倒引当金をもって処理することのできない未収金の償却額及び他の科目に属さない損失を計上している。

<資産・負債差額増減計算書>

- ・「前年度末資産・負債差額」には、平成 16 年度末における資産と負債の差額を計上して